

**製品名: MMP14 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM86132**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgM
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	65.9kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MMP14
別名	Matrix metalloproteinase-14, MMP-14, MMP-X1, Membrane-type matrix metalloproteinase 1, MT-MMP 1, MTMMP1, Membrane-type-1 matrix metalloproteinase, MT1-MMP, MT1MMP, MMP14
遺伝子 ID	4323.0
SwissProt ID	P50281
免疫原	この MMP14 抗体は、ヒト MMP14 の C 末端領域からの 470 ~ 499 アミノ酸間の KLH 結合合成ペプチドで免疫化されたマウスから生成されます。

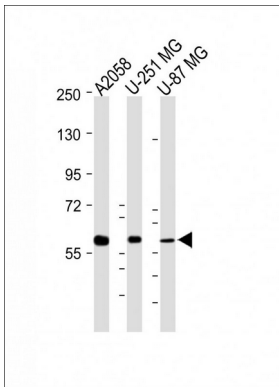
## 背景

マトリックスメタロプロテアーゼ (MMP) ファミリーのタンパク質は、胚発生、生殖、組織リモデリングなどの正常な生理学的プロセス、ならびに関節炎や転移などの疾患プロセスにおける細胞外マトリックスの分解に関与しています。ほとんどの MMP は不活性化プロタンパク質として分泌され、細胞外プロテアーゼによって分解されると活性化されます。しかし、この遺伝子によってコードされるタンパク質は膜型 MMP (MT-MMP) サブファミリーに属します。このサブファミリーの各メンバーは潜在的な膜貫通ドメインを有しており、これらのタンパク質は分泌されるのではなく細胞表面で発現されることを示唆しています。このタンパク質は MMP2 タンパク質を活性化し、この活性は腫瘍浸潤に関与している可能性があります。

## 研究分野

-

## 画像データ



全レーン：抗 MMP14 抗体 (C 末端) 1:1000 希釈